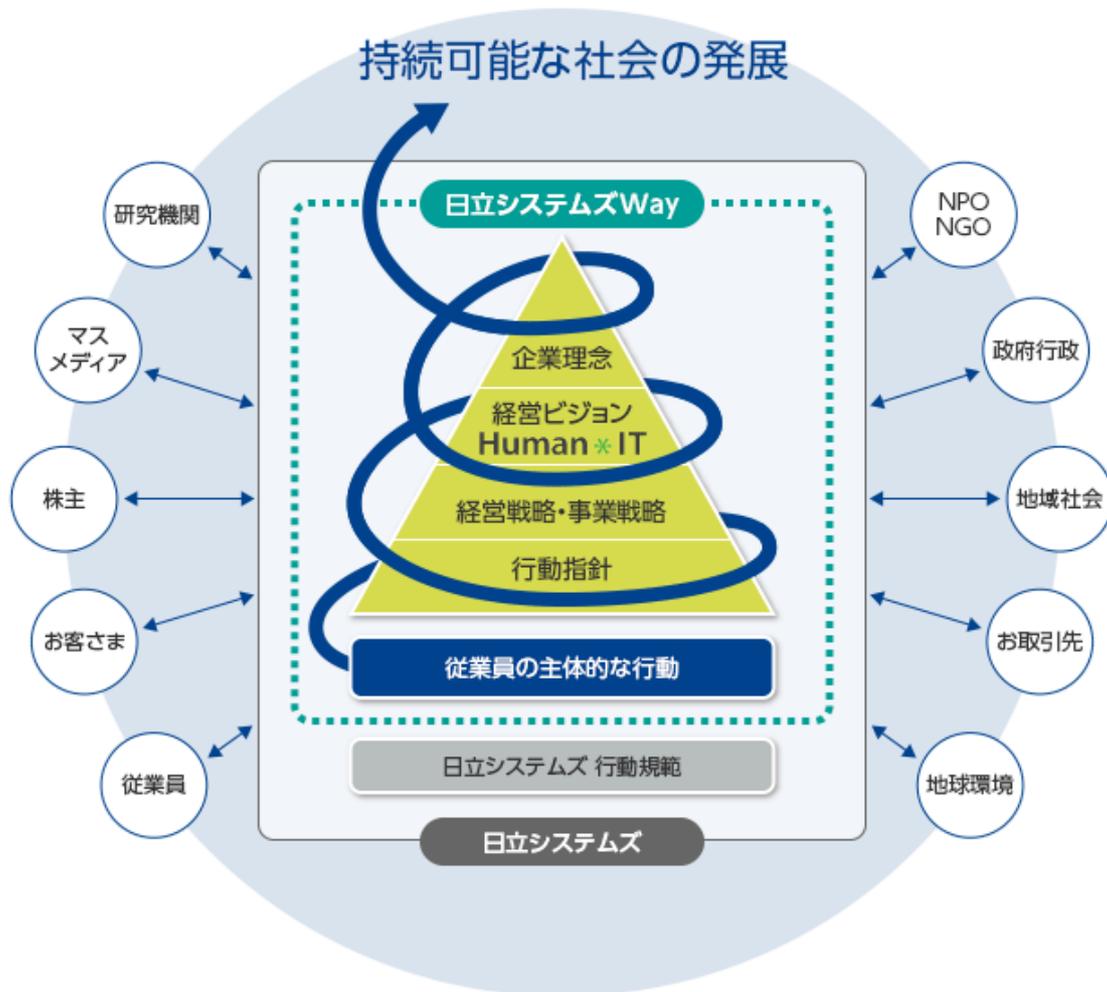


CSRに対する考え方

日立システムズWayで掲げている事業ブランド「Human*IT」に基づき、多彩な人財と先進の情報技術を組み合わせた独自のITサービスを通じて、お客さまと社会のニーズに応え、持続可能な社会の実現に率先して貢献することが、日立システムズのCSRです。

社会環境が大きく変化する中で顕在化してきた課題に対し、当社は「基本と正道」にのっとり、さまざまなステークホルダーの視点で考え、行動することにより、新たな価値を創造し、解決を図っていきます。

CSR概念図



企業理念

当社は、業界の先駆的企業としての経験と誇りを以って、情報技術・製品・サービスの開発と提供を通じ、真に豊かな社会の実現に貢献する。

また、人の持つ無限の可能性と人間性を尊重し、お客さまに一番近い存在として、満足と感動をもたらす新たな価値を創造する。

経営ビジョン

世界につながる人財と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスを創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーになる。

事業ブランド「Human*IT」

Human * IT

どんなITシステムも、それだけでは十分に機能しません。
人の知恵や情熱と融合することで、はじめて性能が引き出されます。

人とITのチカラで、驚きと感動のサービスを。

多彩な人財と、先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによって、新たな価値を創造していく。
このような思いを「Human*IT」に込め、日立システムズは、国内外を問わず幅広いニーズに応えていきます。

日立システムズ行動規範

第1章 誠実で公正な事業活動

- 1.1 高品質で安全性の高い製品・サービスの提供
- 1.2 営業活動
- 1.3 調達活動
- 1.4 日立ブランドの尊重
- 1.5 技術者倫理の遵守

第2章 環境の保全

- 2.1 環境経営の推進
- 2.2 環境に配慮した事業活動・環境管理の推進
- 2.3 ステークホルダーとの対話

第3章 社会との関係

- 3.1 企業情報の開示
- 3.2 地域社会への貢献
- 3.3 政治・行政との関係
- 3.4 反社会的取引の防止
- 3.5 贈物・接待などについて
- 3.6 各国・各地域の文化・慣習の尊重と法令遵守

第4章 人権の尊重

- 4.1 人権の尊重に向けて
- 4.2 差別の撤廃
- 4.3 情報管理にともなう人権の尊重
- 4.4 労働における基本的権利の尊重

第5章 経営基盤

- 5.1 情報の管理と利用
- 5.2 内部情報の利用とその留意点
- 5.3 会社資産の管理と保全
- 5.4 従業員の力を引き出す環境の整備
- 5.5 輸出入関連法令の遵守

第6章 行動規範の遵守の仕組み

- 6.1 ルールの徹底
- 6.2 自己チェック
- 6.3 内部通報制度

第7章 経営トップの責任

[日立システムズ行動規範 全文（PDF形式、254kバイト）](#) 